

令和4年度
事業報告書

自 令和4年4月1日
至 令和5年3月31日

社会福祉法人 緑風会

1. 社会福祉法人緑風会本部

令和2年1月発生の新型コロナウイルス感染流行は、医療界を含めて日本全体を、更には世界的な規模で社会の在り方を変化させた。この経営環境の変化は、医療の在り方、各医療機関の地域での機能等の再考を迫った。コロナ禍に加えて令和3年2月より始まった国際紛争により日本を取り巻く国際情勢は大きく変化し、日本自体の社会構造においても、「少子化」「超高齢化社会」「人口減少」と日本の人口構成が大きく変化し、年金・福祉・医療・介護という社会保障全体の在り方が国家を左右する課題となり、消費税率の引き上げもあり、病院経営、介護施設経営の困難な状況が続いている。福祉・医療・介護の担い手である公益法人（社会福祉法人）の在り方も世論の厳しい批判を背景に大改革が行われ、改革施行後もその存在意義を問われ続けている。

医療においては、第一次医療法改正から第五次医療法改正、老人保健法成立から後期高齢者医療制度、健康保険法改正及び診療報酬改定と、厚生労働省は医療提供体制の再編をしてきた。五疾病（がん、心筋梗塞、脳卒中、糖尿病、精神病）・五事業（救急医療、災害医療、僻地医療、小児医療、周産期医療）に新興感染症対策事業を加えて、更に医療機関を機能別に再編し、高度急性期医療から急性期医療、回復期リハ、慢性期医療を経て在宅医療まで継続的な医療サービスが効率的に国民に提供されるような体制の整備を急いでいる。年金・福祉・医療・介護といった社会保障制度全体を持続可能にできる財政的枠組みづくりと、効率的医療体制の実現と医療・介護・地域の複合的連携による「地域包括ケアシステム」「地域共生社会」の構築を図っている。それは医療費適正化及び介護費適正化を伴うものである。

緑風会は、厳しいこの経営環境の下において、緑風荘病院の建替え事業に次いで、今後は医療構造改革の進捗、病院界再編の状況、福祉・医療・介護政策の動向を分析し、今後も福祉・医療・介護全般に対応しうる「地域の相談役」となりうるように研究・努力を続けている。

緑風荘病院、介護老人保健施設グリーン・ボイス、各在宅事業とも従来の経営環境の厳しさもあったが、病院建築期間中の減収、建築費・解体費用負担、入院機能再編、近隣介護施設開設ラッシュ、各施設の大規模修繕等という困難を乗り越えてきた。この新型コロナウイルス感染症流行と国際関係の激変も乗り越え、改築後の緑風荘病院を中心に、医療・介護・在宅機能の総合された緑風会として地域での役割を担うべく、日々の業務に励んでいる。

この度の社会福祉法改正により、本来業務の福祉事業以外にも社会公益活動を行うことを求められた。法人独自で無料低額診療事業の一環として行ってきた「介護予防事業」「ほっと喫茶」に加えて、東村山市の地域と連携した地域公益活動としての総合相談事業等を開始し、更に東京都の広域における地域公益活動の準備をしている。

本来業務である無料低額診療事業、無料低額利用事業については、東京都社会福祉協議会医療部会と全国福祉医療施設協議会を通じて、その業務の充実及び発展と広報に努めている。

平成27年度から（改正）社会福祉法人会計に移行し、平成29年度からは会計監査人（監査法人）による監査を受けており、新制度への対応を進行させている。

令和6年度は診療報酬・介護報酬同時改定があり、病院経営及び介護施設経営はますます厳しさを増すであろう。また、医師、看護師、介護職員、調理員など全職種において採用は難しく、今後は厚生労働省の働き方改革なども医療機関・介護施設の運営の仕方に大きく影響するであろう。

新型コロナウイルス感染症流行および国際情勢の緊迫化は、日本全体そして医療界を、更には世界的な規模で社会及び経済の在り方を変化させるであろう。この経営環境の激しい変化にも対応しなければならないと考える。

法人単位事業活動計算書

(自) 令和4年4月1日 (至) 令和5年3月31日

(単位：円)

勘定科目		令和4年度決算(A)	令和3年度決算(B)	差額(A) - (B)	
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益	871,637,428	879,202,155	△ 7,564,727
		施設介護料収益	628,074,099	630,539,341	△ 2,465,242
		居宅介護料収益	161,204,528	168,932,415	△ 7,727,887
		地域密着型介護料収益	0	0	0
		居宅介護支援介護料収益	40,756,020	40,201,762	554,258
		その他の介護収益	41,602,781	39,528,637	2,074,144
		保育事業収益(その他の事業)	2,187,650	2,305,650	△ 118,000
		医療事業収益	2,577,699,795	2,671,022,427	△ 93,322,632
		入院診療収益	1,824,568,719	1,915,591,231	△ 91,022,512
		室料差額収益等	44,978,801	49,200,527	△ 4,221,726
		外来診療収益	710,610,270	699,519,912	11,090,358
		保健予防活動収益	37,890,624	45,336,607	△ 7,445,983
		受託検査・施設利用収益	1,274,591	842,876	431,715
		保険等査定減	△ 43,975,070	△ 41,678,375	△ 2,296,695
		その他の収益	2,351,860	2,209,649	142,211
	其他医業外収益	31,370,713	20,343,658	11,027,055	
	サービス活動収益計(1)	3,482,895,586	3,572,873,890	△ 89,978,304	
	費用	人件費	2,373,711,310	2,421,138,181	△ 47,426,871
		事業費	746,440,453	739,035,029	7,405,424
		事務費	133,928,503	136,492,534	△ 2,564,031
利用者負担軽減額		39,732,787	37,568,679	2,164,108	
減価償却費		202,020,819	216,190,245	△ 14,169,426	
国庫補助金等特別積立金取崩額		△ 23,593,300	△ 23,547,515	△ 45,785	
徴収不能額		0	26,550	△ 26,550	
徴収不能引当金繰入		525,870	32,010	493,860	
サービス活動費用計(2)		3,472,766,442	3,526,935,713	△ 54,169,271	
サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)	10,129,144	45,938,177	△ 35,809,033		
サービス活動外増減の部	収益	借入金利息補助金収益	0	0	0
		受取利息配当金収益	9,184	17,608	△ 8,424
		その他のサービス活動外収益	17,096,035	17,427,011	△ 330,976
	サービス活動外収益計(4)	17,105,219	17,444,619	△ 339,400	
	費用	支払利息	12,251,601	12,746,885	△ 495,284
		その他のサービス活動外費用	11,846,842	12,257,275	△ 410,433
サービス活動外費用計(5)		24,098,443	25,004,160	△ 905,717	
サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)	△ 6,993,224	△ 7,559,541	566,317		
経常増減差額(7) = (3) + (6)	3,135,920	38,378,636	△ 35,242,716		
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	3,290,000	0	3,290,000
		固定資産売却益	100,000	181,819	△ 81,819
		その他の特別収益	5,540	425,270	△ 419,730
	特別収益計(8)	3,395,540	607,089	2,788,451	
	費用	固定資産売却損・除却損	34	34,519	△ 34,485
		国庫補助金等特別積立金積立額	3,290,000	0	3,290,000
		その他の特別費用	5,000	0	5,000
特別費用計(9)		3,295,034	34,519	3,260,515	
特別増減差額(10) = (8) - (9)	100,506	572,570	△ 472,064		
当期活動増減差額合計(11) = (7) + (10)	3,236,426	38,951,206	△ 35,714,780		
前期繰越活動増減差額(12)	2,159,901,042	2,120,949,836	38,951,206		
当期末繰越活動増減差額(13) = (11) + (12)	2,163,137,468	2,159,901,042	3,236,426		
基本金取崩額(14)	0	0	0		
その他の積立金取崩額(15)	0	0	0		
その他の積立金積立額(16)	0	0	0		
次期繰越活動増減差額(17) = (13) + (14) + (15) - (16)	2,163,137,468	2,159,901,042	3,236,426		

事業活動計算書（本部）

（自）令和4年4月1日 （至）令和5年3月31日

（単位：円）

勘定科目		令和4年度決算	令和3年度決算	差	
サービス活動増減の部	収益	サービス活動収益計(1)			
		0	0	0	
	費用	人件費	9,492,000	72,551,729	△ 63,059,729
		事業費	163,514	117,827	45,687
		事務費	10,066,360	7,500,621	2,565,739
		利用者負担軽減額	0	0	0
		減価償却費	1,227,473	1,552,718	△ 325,245
		国庫補助金等特別積立金取崩額	0	0	0
		徴収不能額	0	0	0
	徴収不能引当金繰入	0	0	0	
	サービス活動費用計(2)	20,949,347	81,722,895	△ 60,773,548	
	サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)	△ 20,949,347	△ 81,722,895	60,773,548	
サービス活動外増減の部	収益	借入金利息補助金収益	0	0	0
		受取利息配当金収益	8,412	22,717	△ 14,305
		その他のサービス活動外収益	1,367,421	1,773,777	△ 406,356
		サービス活動外収益計(4)	1,375,833	1,796,494	△ 420,661
	費用	支払利息	1,420	20,948	△ 19,528
		その他のサービス活動外費用	0	0	0
		サービス活動外費用計(5)	1,420	20,948	△ 19,528
	サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)	1,374,413	1,775,546	△ 401,133	
	経常増減差額(7) = (3) + (6)	△ 19,574,934	△ 79,947,349	60,372,415	
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	0	0	0
		固定資産売却益	0	0	0
		拠点区分間繰入金収益	19,574,942	80,196,027	△ 60,621,085
		その他の特別収益	0	0	0
		特別収益計(8)	19,574,942	80,196,027	△ 60,621,085
	費用	固定資産売却損・除却損	8	29,318	△ 29,310
		拠点区分間繰入金費用	0	0	0
		その他の特別費用	0	219,360	△ 219,360
		特別費用計(9)	8	248,678	△ 248,670
		特別増減差額(10) = (8) - (9)	19,574,934	79,947,349	△ 60,372,415
	当期活動増減差額合計(11) = (7) + (10)	0	0	0	
	前期繰越活動増減差額(12)	215,769,683	215,769,683	0	
	当期末繰越活動増減差額(13) = (11) + (12)	215,769,683	215,769,683	0	
	基本金取崩額(14)	0	0	0	
	その他の積立金取崩額(15)	0	0	0	
	その他の積立金積立額(16)	0	0	0	
	次期繰越活動増減差額(17) = (13) + (14) + (15) - (16)	215,769,683	215,769,683	0	

緑風会本部は、監査法人の監査に対応できる体制が整ってきており、期中における監査法人の往査も対応できている。令和2年度にコンピューターソフトの更新をし、データのデジタル化も進めている。

銀行取引のかなりの部分をインターネット上で行うなど業務を合理化できており、システムへのサイバー攻撃を注意しつつ業務の更なる安定化に努める。

2. 緑風荘病院 令和4年度事業報告

1) 緑風荘病院の概要

診療科目： 内科、循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、リウマチ科、内科（人工透析）、
外科、消化器外科、皮膚科、泌尿器科、整形外科、リハビリテーション科、
（小児科は令和2年8月末で終了）

入院： 許可病床 199床
内訳）一般病床 51床 回復期リハ病棟 40床 医療療養病床 108床

外来： 患者延数1日平均約220名（透析処置ベッド34床）

2) 緑風荘病院の経営環境

- ① 診療報酬改定 H18年4月マイナス3.16%改定
H18年10月居住費・食費の保険外化
入院基本料の再編（7対1創設）と厳格化
看護配置基準・夜勤条件の厳格化
医療療養病床の医療必要度による再編
H26年4月 地域包括ケア病棟入院基本料創設
H26年4月 7対1入院基本料の基準厳格化
H26年4月 7対1、10対1除外事項廃止
H28年4月 7対1入院基本料 重症度、医療看護必要度の厳格化
H28年4月 回復期リハビリ入院料 リハビリの効果測定導入
H28年4月 療養病棟入院基本料 医療区分条件・運用基準厳格化
H30年4月 療養病棟入院基本料 看護配置基準厳格化
R 2年4月 医師の働き方改革 病院機能分化の推進
R 4年4月 新型コロナウイルス感染症等にも対応できる医療提供体制の構築
- ② 健康保険法関係改正 (H14年10月老人1割負担)
(H15年4月健保本人3割負担)
(H20年4月後期高齢者医療制度施行)
- ③ 介護報酬改定 (H17年10月居住費・食費の保険外化)
(H18年4月マイナス2.4%改定)
(介護療養型老人保健施設を新設)
(H21年度、H24年度、H27年度と改定は厳しい)
(H30年度「介護医療院」創設)
- ④ 医療法関係 病床機能報告制度（機能分化の推進）
地域医療構想の策定 → 機能別の病床規制

緑風荘病院は、地方的な一般病院でケア・ミックス医療（一般病床＋療養病床）を中心としている。一般診療から、老健、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所と連携した高齢者医療から介護までできる医療機関として、地域での存在を確立してきた。

緑風荘病院の医療機関としての機能は、①急性期の後方支援病院、②初期救急、③透析入院ができる病院、④在宅医療・介護の支援、⑤リハビリテーション病院として、北多摩地域の急性期と在宅医療の橋渡し役並びにその後の在宅医療・介護を支える医療機関としての役割を確立してきている。

緑風荘病院は地域社会（東村山・小平・東大和）と共に成長し続けてきた。今後もこの地域での福祉・医療・介護全般に関し、何でも相談できる親しみやすい医療機関として地域住民のために尽力していく。

3) 令和4年度：各部署での診療機能や組織の状況。

[医 局]：

内 科：常勤医6名。非常勤医師も含めて診療内容は充実。
外 科：常勤医1名。順天堂大学の協力の下、手術・内視鏡検査・当直体制を維持している。
整形外科：常勤医2名。杏林大学の協力の下、診療・手術を実施している。
令和2年4月より常勤医1名増員に伴い、手術件数等は大幅に増加。
透 析：非常勤医を中心に運営。月～土2クール運営で充実している。

[看護部]：

看護師の配置基準、夜間勤務条件など厳しい運営が続いているものの、中堅職員育成、患者サービス・接遇向上といった課題にも着手している。現状、スタッフを安定して確保していく事が課題となっている。

[薬 局]：

「後発医薬品使用体制加算」を算定する等、薬品の見直し・ジェネリック薬品採用・少品種運営に注力し運営している。ここ1～2年間で、製薬メーカーで相次いで発生している行政処分に伴う業務停止や製品の自主回収発生等に伴い、医薬品の供給不足の状態が続いている。

[リハビリ]：

資格職を充実させ、施設基準をフル稼働しながら回復期リハビリテーション病棟も順調に稼働している。早期リハビリから在宅復帰までの流れを充実すべく更に理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の稼働充実を図っている。リハビリの効果測定や定額算定を研究している。

[透 析]：

一週間を通じて一日2クール治療を実施。令和2年3月末に常勤医1名が退職となったため、令和3年度からは当面新しい体制の下で診療の充実を図っている。安定的な運営ができるように求人活動は継続している。患者数は110名前後を維持している。

[レントゲン]：

診療放射線技師数も安定し、画像診断電子化(PACS)の運用も安定している。
現在のCRシステムから、より低線量・高画質のDRシステムへの変更を今後検討していく。

[検 査]：

BMLによる外注で業務は安定しており、超音波検査についても非常勤技師数名で消化器・甲状腺・乳腺の検査態勢ができ充実している。

[事務部門]：

電子カルテの本格運用開始後1年以上経過したが、特に問題なく運用されている。電子カルテのセキュリティ対策に関しても情報収集しながら進めている。マイナンバーカードによるオンライン資格確認についても、令和5年4月導入に向け準備を進めている。接遇向上と診療録管理の充実にも取り組んでいる。

[施設関係]：

A・B棟も建築後約10年経過し、空調・水回り等のメンテナンスでいろいろな事態に遭遇している。それらを一つ一つ克服して運用管理に専念する。

令和4年度診療患者延数 (外来)

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期計	年間計
内科	4年度	2,228	1,963	2,175	2,052	2,053	12,654	2,500	2,439	2,319	2,019	1,842	2,311	13,430	26,084
	3年度	2,395	2,213	2,273	2,191	2,075	13,299	2,663	2,163	2,331	1,945	1,931	2,166	13,199	26,498
	前年比	-167	-250	-98	-139	-22	-645	-163	276	-12	74	-89	145	231	-414
健診	4年度	0	0	0	320	363	980	338	15	18	13	8	8	400	1,380
	3年度	0	0	0	323	355	968	342	14	11	18	12	12	409	1,377
	前年比	0	0	0	-3	8	12	-4	1	7	-5	-4	-4	-9	3
外科	4年度	817	839	860	885	799	5,189	836	846	819	811	739	903	4,954	10,143
	3年度	889	721	845	928	882	5,261	978	901	1,007	866	834	1,060	5,646	10,907
	前年比	-72	118	15	-43	-83	-72	-142	-55	-188	-55	-95	-157	-692	-764
整形外科	4年度	1,315	1,187	1,246	1,228	1,192	7,364	1,261	1,151	1,183	1,093	1,072	1,217	6,977	14,341
	3年度	1,103	1,108	1,178	1,160	1,130	6,858	1,179	1,201	1,291	1,170	1,129	1,321	7,291	14,149
	前年比	212	79	68	68	62	506	82	-50	-108	-77	-57	-104	-314	192
透析	4年度	1,072	1,127	1,125	1,148	1,138	6,716	1,120	1,084	1,105	1,104	1,033	1,109	6,555	13,271
	3年度	1,044	1,038	1,039	1,099	1,075	6,394	1,053	1,039	1,108	1,092	1,015	1,160	6,467	12,861
	前年比	28	89	86	49	63	322	67	45	-3	12	18	-51	88	410
合計	4年度	5,432	5,116	5,406	5,633	5,545	32,903	6,055	5,535	5,444	5,040	4,694	5,548	32,316	65,219
	3年度	5,431	5,080	5,335	5,701	5,517	32,780	6,215	5,318	5,748	5,091	4,921	5,719	33,012	65,792
	前年比	1	36	71	-68	28	123	-160	217	-304	-51	-227	-171	-696	-573

令和4年度診療患者延数(病棟別入院患者数、退院患者数)

病棟	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期計	年間計		
																4年度 前年比	3年度 前年比
一般病棟	内科	633	730	770	663	682	699	4,177	920	788	629	536	392	443	3,708	7,885	
		494	665	592	809	672	573	3,805	567	686	838	680	465	629	3,865	7,670	
		139	65	178	-146	10	126	372	353	102	-209	-144	-73	-186	-157	215	
	外科	399	337	246	225	368	297	1,872	247	308	320	370	349	412	2,006	3,878	
		353	364	342	447	530	463	2,501	492	421	320	312	363	399	2,307	4,808	
		46	-27	-96	-222	-162	-168	-629	-45	-113	0	58	-14	13	-301	-930	
	整形外科	284	320	295	331	369	345	1,944	227	307	228	460	510	576	2,308	4,252	
		293	342	300	212	261	329	1,737	403	260	307	479	471	436	2,356	4,093	
		-9	-22	-5	119	108	16	207	-176	47	-79	-19	39	140	-48	159	
	透析	47	41	8	1	0	0	97	20	5	1	8	0	0	34	131	
		33	21	25	12	0	0	91	3	14	5	27	16	13	78	169	
		14	20	-24	-4	0	0	6	17	-9	-4	-19	-16	-13	-44	-38	
	合計	1,363	1,428	1,312	1,227	1,419	1,341	8,090	1,414	1,408	1,178	1,374	1,251	1,431	8,056	16,146	
		1,173	1,392	1,259	1,480	1,463	1,367	8,134	1,465	1,381	1,470	1,498	1,315	1,477	8,606	16,740	
		190	36	53	-253	-44	-26	-44	-51	27	-292	-124	-64	-46	-550	-594	
療養病棟	内科	464	487	376	396	368	302	2,393	347	406	483	525	538	527	2,826	5,219	
		419	453	481	522	556	521	2,952	448	333	398	569	529	591	2,868	5,820	
		45	34	-105	-126	-188	-121	-559	-101	73	85	-44	9	-64	-42	-601	
	整形外科	533	618	613	590	562	555	3,471	473	500	424	526	499	487	2,909	6,380	
		661	506	510	526	484	368	3,055	561	550	570	592	456	481	3,210	6,265	
		-128	112	103	64	78	187	416	-88	-50	-146	-66	43	6	-301	115	
	透析	0	0	0	0	0	0	0	0	10	13	0	0	0	23	23	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	3	17	17	
		0	0	0	0	0	0	0	0	10	13	-14	-14	-3	6	6	
	合計	997	1,105	989	986	930	857	5,864	820	916	920	1,051	1,037	1,014	5,758	11,622	
		1,080	959	991	1,048	1,040	889	6,007	1,009	883	968	1,161	999	1,075	6,095	12,102	
		-83	146	-2	-62	-110	-32	-143	-189	33	-48	-110	38	-61	-337	-480	
	A 4 階病棟	内科	882	916	794	825	808	924	5,149	998	1,003	1,025	930	884	992	5,832	10,981
			936	1,110	1,101	1,110	1,032	1,045	6,334	1,053	1,075	981	1,025	979	962	6,075	12,409
			-54	-194	-307	-285	-121	-121	-1,185	-35	-72	44	-95	-95	30	-243	-1,428
外科		175	204	184	176	161	175	1,075	162	171	151	126	78	76	764	1,839	
		141	155	146	124	155	127	848	157	124	112	101	104	166	764	1,612	
		34	49	38	52	6	6	227	5	47	39	25	-26	-90	0	227	
整形外科		144	98	120	124	183	106	775	100	61	62	62	62	61	408	1,183	
		100	111	106	161	254	208	940	203	170	247	240	125	141	1,126	2,066	
		44	-13	14	-37	-71	-102	-165	-103	-109	-185	-178	-63	-80	-718	-883	
透析		334	309	303	320	342	300	1,908	273	287	326	257	237	318	1,698	3,606	
		212	199	194	188	186	188	1,167	186	180	213	259	259	349	1,446	2,613	
		122	110	109	132	156	112	741	87	107	113	-2	-22	-31	252	993	
合計		1,535	1,527	1,401	1,445	1,494	1,505	8,907	1,533	1,522	1,564	1,375	1,261	1,447	8,702	17,609	
		1,389	1,575	1,547	1,583	1,627	1,568	9,289	1,599	1,549	1,553	1,625	1,467	1,618	9,411	18,700	
		146	-48	-146	-138	-133	-63	-382	-66	-27	11	-250	-206	-171	-709	-1,091	
A 5 階病棟	内科	1,172	1,227	1,060	998	1,086	1,116	6,659	1,099	1,086	995	894	846	986	5,906	12,565	
		985	1,005	1,035	1,102	1,112	1,017	6,256	1,095	1,002	1,043	1,147	1,058	1,197	6,542	12,798	
		187	222	25	-104	-26	99	403	4	84	-48	-253	-212	-211	-636	-233	
	外科	56	62	62	93	93	57	423	76	90	122	129	112	113	642	1,065	
		0	0	0	0	44	82	126	68	60	46	31	48	62	315	441	
		56	62	62	93	93	49	297	8	30	76	98	64	51	327	624	
	整形外科	90	93	90	93	116	96	578	84	79	65	99	115	108	550	1,128	
		120	118	90	102	90	63	583	105	138	163	115	91	93	705	1,288	
		-30	-25	0	-9	26	33	-5	-21	-59	-98	-16	24	15	-155	-160	
	透析	282	253	215	212	217	210	1,389	229	297	299	268	247	314	1,654	3,043	
		421	447	389	284	274	272	2,087	344	330	341	349	301	272	1,937	4,024	
		-139	-194	-174	-72	-57	-62	-698	-115	-33	-42	-81	-54	42	-283	-981	
	合計	1,600	1,635	1,427	1,396	1,512	1,479	9,049	1,488	1,552	1,481	1,390	1,320	1,521	8,752	17,801	
		1,526	1,570	1,514	1,488	1,520	1,434	9,052	1,612	1,530	1,593	1,642	1,498	1,624	9,499	18,551	
		74	65	-87	-92	-8	45	-3	-124	22	-112	-252	-178	-103	-747	-750	
全体合計	5,495	5,695	5,129	5,054	5,355	5,182	31,910	5,255	5,398	5,143	5,190	4,869	5,413	31,268	63,178		
	5,168	5,496	5,311	5,599	5,650	5,258	32,482	5,685	5,343	5,584	5,926	5,279	5,794	33,611	66,093		
	327	199	-182	-845	-295	-76	-572	-430	55	-441	-736	-410	-381	-2,343	-2,915		

各科前年比
内科 -2,047
外科 -79
整形 -769
透析 -20

事業活動計算書（緑風荘病院サービス区分）

（自）令和4年4月1日 （至）令和5年3月31日

（単位：円）

勘定科目		令和4年度決算	令和3年度決算	差
サービス活動増減の部	収益			
	保育事業収益（その他の事業）	0	0	0
	医療事業収益	2,577,456,422	2,668,016,891	△ 90,560,469
	入院診療収益	1,824,568,719	1,915,591,231	△ 91,022,512
	室料差額収益等	44,978,801	49,200,527	△ 4,221,726
	外来診療収益	710,610,270	699,519,912	11,090,358
	保健予防活動収益	37,647,251	42,331,071	△ 4,683,820
	受託検査・施設利用収益	1,274,591	842,876	431,715
	保険等査定減	△ 43,975,070	△ 41,678,375	△ 2,296,695
	その他の収益	2,351,860	2,209,649	142,211
	其他医業外収益	31,370,713	20,343,658	11,027,055
	サービス活動収益計(1)	2,608,827,135	2,688,360,549	△ 79,533,414
	費用			
	人件費	1,657,223,938	1,665,941,188	△ 8,717,250
事業費	624,536,043	628,321,936	△ 3,785,893	
事務費	98,230,111	100,799,570	△ 2,569,459	
利用者負担軽減額	2,208,895	2,512,682	△ 303,787	
減価償却費	145,595,324	156,919,079	△ 11,323,755	
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 8,190,000	△ 8,190,000	0	
徴収不能額	0	26,550	△ 26,550	
徴収不能引当金繰入	525,870	32,010	493,860	
サービス活動費用計(2)	2,520,130,181	2,546,363,015	△ 26,232,834	
サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)	88,696,954	141,997,534	△ 53,300,580	
サービス活動外増減の部	収益			
	借入金利息補助金収益	0	0	0
	受取利息配当金収益	296	135	161
	その他のサービス活動外収益	11,317,908	11,179,009	138,899
	サービス活動外収益計(4)	11,318,204	11,179,144	139,060
	費用			
支払利息	12,176,617	12,544,788	△ 368,171	
その他のサービス活動外費用	8,932,665	9,689,295	△ 756,630	
サービス活動外費用計(5)	21,109,282	22,234,083	△ 1,124,801	
サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)	△ 9,791,078	△ 11,054,939	1,263,861	
経常増減差額(7) = (3) + (6)	78,905,876	130,942,595	△ 52,036,719	
特別増減の部	収益			
	施設整備等補助金収益	0	0	0
	固定資産売却益	100,000	181,819	△ 81,819
	拠点区分間繰入金収益	0	0	0
	その他の特別収益	5,540	425,270	△ 419,730
	特別収益計(8)	105,540	607,089	△ 501,549
	費用			
	固定資産売却損・除却損	21	34,516	△ 34,495
	拠点区分間繰入金費用	36,498,282	85,007,598	△ 48,509,316
	その他の特別費用	5,000	0	5,000
特別費用計(9)	36,503,303	85,042,114	△ 48,538,811	
特別増減差額(10) = (8) - (9)	△ 36,397,763	△ 84,435,025	48,037,262	
当期活動増減差額合計(11) = (7) + (10)	42,508,113	46,507,570	△ 3,999,457	
前期繰越活動増減差額(12)	1,037,093,502	990,585,932	46,507,570	
当期末繰越活動増減差額(13) = (11) + (12)	1,079,601,615	1,037,093,502	42,508,113	
基本金取崩額(14)	0	0	0	
その他の積立金取崩額(15)	0	0	0	
その他の積立金積立額(16)	0	0	0	
次期繰越活動増減差額(17) = (13) + (14) + (15) - (16)	1,079,601,615	1,037,093,502	42,508,113	

事業活動計算書（緑風荘保育所サービス区分）

（自）令和4年4月1日 （至）令和5年3月31日

（単位：円）

勘定科目		令和3年度決算	令和2年度決算	差
サービス活動増減の部	収益			
	保育事業収益（その他の事業）	2,187,650	2,305,650	△ 118,000
	サービス活動収益計(1)	2,187,650	2,305,650	△ 118,000
	費用			
	人件費	21,117,371	24,670,543	△ 3,553,172
	事業費	45,138	161,574	△ 116,436
	事務費	1,449,206	1,835,878	△ 386,672
	利用者負担軽減額	0	0	0
	減価償却費	1,366,837	1,378,046	△ 11,209
	国庫補助金等特別積立金取崩額	0	0	0
徴収不能額	0	0	0	
徴収不能引当金繰入	0	0	0	
サービス活動費用計(2)	23,978,552	28,046,041	△ 4,067,489	
サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)	△ 21,790,902	△ 25,740,391	3,949,489	
サービス活動外増減の部	収益			
	借入金利息補助金収益	0	0	0
	受取利息配当金収益	0	0	0
	その他のサービス活動外収益	0	0	0
	サービス活動外収益計(4)	0	0	0
	費用			
支払利息	436	5,404	△ 4,968	
その他のサービス活動外費用	21,821	40,691	△ 18,870	
サービス活動外費用計(5)	22,257	46,095	△ 23,838	
サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)	△ 22,257	△ 46,095	23,838	
経常増減差額(7) = (3) + (6)	△ 21,813,159	△ 25,786,486	3,973,327	
特別増減の部	収益			
	施設整備等補助金収益	0	0	0
	固定資産売却益	0	0	0
	拠点区分間繰入金収益	21,813,159	25,786,487	△ 3,973,328
	その他の特別収益	0	0	0
	特別収益計(8)	21,813,159	25,786,487	△ 3,973,328
	費用			
	固定資産売却損・除却損	0	1	△ 1
	拠点区分間繰入金費用	0	0	0
	その他の特別費用	0	0	0
特別費用計(9)	0	1	△ 1	
特別増減差額(10) = (8) - (9)	21,813,159	25,786,486	△ 3,973,327	
当期活動増減差額合計(11) = (7) + (10)	0	0	0	
前期繰越活動増減差額(12)	△ 3,372,612	△ 3,372,612	0	
当期末繰越活動増減差額(13) = (11) + (12)	△ 3,372,612	△ 3,372,612	0	
基本金取崩額(14)	0	0	0	
その他の積立金取崩額(15)	0	0	0	
その他の積立金積立額(16)	0	0	0	
次期繰越活動増減差額(17) = (13) + (14) + (15) - (16)	△ 3,372,612	△ 3,372,612	0	

令和4年度は、入院患者数が前年比4.5%減少、また外来患者数も前年比0.9%減少した事に伴い、サービス活動収益の合計が約2,609百万円（前年度比約79百万円減）となった。またサービス活動費用は、合計で約2,520百万円（前年度比約26百万円減）となったため、サービス活動増減差額については89百万円（前年度比約53百万円減）となった。

東京都福祉保健局より、令和3年度の減免実績に対し、令和5年3月に無料低額診療事業について適合施設としての証明書の発行を受けた。

3. 介護老人保健施設グリーン・ボイス 令和4年度事業報告

(1) 収益

入所・短期入所 1日平均利用者数

年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
R4年度	入所	108.8	106.0	106.7	106.9	102.7	106.9	106.3	101.4	104.0	107.5	108.0	105.6	105.9
	短期入所	3.3	3.2	4.0	2.9	2.0	3.1	1.7	2.0	3.1	2.5	1.8	1.9	2.6
	計	112.1	109.2	110.7	109.8	104.7	109.9	108.0	103.4	107.1	110.0	109.8	107.5	108.5
R3年度	入所	111.3	111.2	110.1	107.2	107.4	105.4	102.8	104.6	102.1	105.0	111.0	109.7	107.3
	短期入所	2.3	2.1	2.4	2.9	2.8	2.8	3.7	3.8	3.6	2.1	2.5	2.9	2.8
	計	113.6	113.3	112.5	110.1	110.2	108.2	106.5	108.5	105.7	107.0	113.5	112.7	110.1
差		-1.5	-4.1	-1.8	-0.3	-5.4	1.8	1.5	-5.1	1.3	2.9	-3.7	-5.2	-1.6

稼働率推移

	元年度	2年度	3年度	4年度
1日平均	110.9	106.4	110.1	108.5
稼働率	94.0%	90.2%	93.3%	92.0%

入所1日平均利用者数は、108.5人(令和3年度比▲1.6人/日)となり、稼働率は平均92.0%となった。令和4年度は、5月に新型コロナウイルス陽性者発生、7～8月・10～11月は新型コロナウイルス感染症のクラスター、3月にはノロウイルスが発生し、入所受け入れができない時期がつづいた。

単価は、入所15,305円(前年度15,353円)と横ばいであったが、短期入所は18,862円(前年度19,085円)と減少した。短期入所の減少は、利用者の単位数制限などによるリハビリ希望の減少と分析する。

通所リハビリテーション(デイケア)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
R4年度	39.0	34.2	37.3	31.1	30.9	35.5	35.0	34.2	35.8	34.2	34.6	33.3	34.6
R3年度	39.3	38.2	38.2	37.0	33.7	38.6	39.4	40.3	39.7	40.3	37.5	38.6	38.4
差	-0.3	-4.0	-1.0	-5.9	-2.8	-3.2	-4.5	-6.0	-4.0	-6.1	-3.0	-5.3	-3.8

通所利用実績推移

	元年度	2年度	3年度	4年度
1日平均	36.6	34.9	38.4	34.6

通所の1日平均利用実績は、34.6人/日であり昨年度比▲3.8人であった。令和3年度下半期は稼働が回復してきたが、令和4年度の入所のクラスターや、利用者・同居家族等の感染により、利用者数が減少した。単価は、11,456円(前年度11,447円)と横ばいとなった。

訪問リハビリテーション

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
R4年度	実人数	36	37	38	34	23	31	35	37	37	38	35	38	419
	延人数	185	182	194	174	56	158	161	172	182	178	180	194	2,016
	回数	1,154	1,127	1,202	1,042	660	986	1,014	1,064	1,109	1,096	986	232	11,672
	金額	1,601,900	1,558,148	1,639,321	1,436,181	858,894	1,389,064	1,428,415	1,323,475	1,546,135	1,504,202	1,506,012	1,629,606	17,421,353
R3年度	実人数	18	23	22	21	23	28	28	30	31	29	33	34	320
	延人数	108	143	117	133	97	142	149	148	149	135	146	187	1,654
	回数	554	747	635	715	509	760	787	767	770	723	779	961	8,707
	金額	924,050	1,227,371	997,810	1,072,311	897,037	1,156,715	1,301,827	1,232,527	1,212,956	1,029,415	1,499,897	1,527,694	14,079,610
差	677,850	330,777	641,511	363,870	-38,143	232,349	126,588	90,948	333,179	474,787	6,115	101,912	3,341,743	

地域のニーズにより令和元年度から強化した訪問リハビリテーションは、令和4年度はリハビリ職を1名増員し4名体制となった。実人数は99人増加し、収益は3,341,743円増加した。単価は、8,521円（前年度8,411円）と横ばいであった。

令和4年度の介護保険事業収益は、795,431,148円（前年度比▲8,564,245円）となり、サービス活動収益は、795,674,521円（前年度比▲11,326,408円）であった。

(2) 費用

人件費は、前年度比+25,439,932円（↑4.3%）であった。これには、令和4年度から計上する勘定科目を変更した本部人件費13,477,147円が含まれるため、実質前年度比11,926,785円の増加となる。人件費率は75.7%となり、健全な状況ではない。介護職の人件費は、増員と介護職員等ベースアップ加算の新設により前年度比+1285万円（内ベースアップ加算約480万円）となった。リハビリ職は、1名減員したため▲450万円削減となった。

人件費率の推移

平成30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
79.1	76.5	76.5	73.2	75.7

令和4年度 人員配置（主な職種）

職種	令和4	令和3	増減
施設長	1.0	1.0	0.0
医師	1.1	1.1	0.0
看護職	14.8	14.5	0.3
介護職	45.8	44.4	1.4
管理栄養士	4.7	4.9	▲0.2
リハビリ技師等	14.0	15.0	▲1.0
ケアマネ・相談員	4.8	5.3	▲0.5
事務員・ドライバー	6.0	7.4	▲1.4
合計	92.2	93.6	▲1.4

その他事業費は、稼働が低下したが物価高騰のため給食費が前年度比+330万円、水道光熱費が+544万円（↑20%）となった。減価償却費は、電話交換機やベッドマットレス等の償却期間がおり前年度比▲311万円であった。サービス活動費用は、834,015,476円（前年度比+35,469,452円）となった。

令和4年度のサービス活動増減差額は、▲38,340,955円となり、前年度比▲46,795,860円であった。当期活動増減差額は、▲39,330,373円（前年度比▲32,105,606円）と赤字幅が増大した。令和4年度の利益率は、▲3.4%であった。

当期活動増減差額の推移

元年度	2年度	3年度	4年度
▲3011万円	▲997万円	▲722万円	▲3933万円

東京都福祉保健局より、令和3年度の減免実績に対し、令和5年3月に無料低額利用事業について適合施設としての証明書の発行を受けた。

老人保健施設グリーン・ボイス拠点

事業活動計算書（介護老人保健施設拠点）

（自）令和4年4月1日 （至）令和5年3月31日

（単位：円）

勘定科目		令和4年度決算	令和3年度決算	差
サービス活動増減の部	収益			
	介護保険事業収益	795,431,148	803,995,393	△ 8,564,245
	施設介護料収益	628,074,099	630,539,341	△ 2,465,242
	居宅介護料収益	161,204,528	168,932,415	△ 7,727,887
	地域密着型介護料収益	0	0	0
	居宅介護支援介護料収益	0	0	0
	その他の介護収益	6,152,521	4,523,637	1,628,884
	保育事業収益（その他の事業）	0	0	0
	医療事業収益	243,373	3,005,536	△ 2,762,163
	入院診療収益			0
	室料差額収益等			0
	外来診療収益			0
	保健予防活動収益	243,373	3,005,536	△ 2,762,163
	受託検査・施設利用収益			0
	保険等査定減			0
その他の収益	0	0	0	
サービス活動収益計(1)	795,674,521	807,000,929	△ 11,326,408	
費用				
人件費	616,007,318	590,567,386	25,439,932	
事業費	120,120,581	109,073,420	11,047,161	
事務費	22,642,616	22,968,056	△ 325,440	
利用者負担軽減額	37,523,892	35,055,997	2,467,895	
減価償却費	53,124,369	56,238,680	△ 3,114,311	
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 15,403,300	△ 15,357,515	△ 45,785	
徴収不能額	0	0	0	
徴収不能引当金繰入	0	0	0	
サービス活動費用計(2)	834,015,476	798,546,024	35,469,452	
サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)	△ 38,340,955	8,454,905	△ 46,795,860	
サービス活動外増減の部				
収益				
借入金利息補助金収益	0	0	0	
受取利息配当金収益	476	11,136	△ 10,660	
その他のサービス活動外収益	6,432,342	4,773,912	1,658,430	
サービス活動外収益計(4)	6,432,818	4,785,048	1,647,770	
費用				
支払利息	68,746	160,243	△ 91,497	
その他のサービス活動外費用	2,892,356	2,527,289	365,067	
サービス活動外費用計(5)	2,961,102	2,687,532	273,570	
サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)	3,471,716	2,097,516	1,374,200	
経常増減差額(7) = (3) + (6)	△ 34,869,239	10,552,421	△ 45,421,660	
特別増減の部				
収益				
施設整備等補助金収益	3,290,000	0	3,290,000	
固定資産売却益	0	0	0	
拠点区分間繰入金収益	0	0	0	
その他の特別収益	0	0	0	
特別収益計(8)	3,290,000	0	3,290,000	
費用				
固定資産売却損・除却損	5	0	5	
国庫補助金等特別積立金積立額	3,290,000	0	3,290,000	
拠点区分間繰入金費用	4,461,129	17,777,188	△ 13,316,059	
その他の特別費用	0	0	0	
特別費用計(9)	7,751,134	17,777,188	△ 10,026,054	
特別増減差額(10) = (8) - (9)	△ 4,461,134	△ 17,777,188	13,316,054	
当期活動増減差額合計(11) = (7) + (10)	△ 39,330,373	△ 7,224,767	△ 32,105,606	
前期繰越活動増減差額(12)	915,853,706	923,078,473	△ 7,224,767	
当期末繰越活動増減差額(13) = (11) + (12)	876,523,333	915,853,706	△ 39,330,373	
基本金取崩額(14)	0	0	0	
その他の積立金取崩額(15)	0	0	0	
その他の積立金積立額(16)	0	0	0	
次期繰越活動増減差額(17) = (13) + (14) + (15) - (16)	876,523,333	915,853,706	△ 39,330,373	

4. 在宅サービス部門 令和4年度事業報告

(1) 東村山市南部地域包括支援センター

プラン数	令和4	令和3	率	人員数	令和4	令和3	増減
作成件数	3,082	2,743	12.4	看護師・保健師	1	1	0
委託件数	2,023	2,075	▲ 2.5	介護系職種	5.8	5.5	0.3
合計	5,105	4,818	106.0	合計	6.8	6.5	0.3

サービス活動収益は、プラン増加に伴い51,889,105円・前年度比+2,265,089円(↑4.6%)と微増であった。令和4年度から、東村山市からの委託費は予算を申請して請求する形式に変更された。人件費は、非常勤職員1人(常勤換算数0.3人)の確保ができ、常勤6名と非常勤2名の体制で運営しているため、+1,919,242円(↑4.5%)となった。その他、サービス活動費用の中では、水道光熱費の上昇が前年度比+620,250円(↑417.3%)が顕著であるが、配分率変更の影響である。

サービス活動増減差額は、前年度比▲143,019円の2,721,035円となり、当期活動増減差額は、2,683,843円(昨年度比+830,345円)であった。利益率は、5.2%(令和元年度4.8%、令和2年度7.6%、令和3年度3.7%)である。

(2) 緑風荘指定居宅介護支援事業所

	令和4	令和3	率
件数	1,609	1,639	98%

人員	令和4	令和3	増減
主任介護支援専門員	1	1	0
介護支援専門員	3	3	0
合計	4	4	0

サービス活動収益は、プラン数の減少に伴い24,317,175円・前年度比▲1,265,571円(↓4.9%)となった。人件費は、令和3年度のケアマネジャーの入退職後、前年度比▲279,632円の微減となった。その他、サービス活動費用は大きな変化はなく、前年度比▲393,409円(↓1.4%)の削減となった。

サービス活動増減差額は▲2,487,641円(前年度比▲872,162円)である。当期活動増減差額は、▲2,625,157円(前年度比▲440,062円)となり赤字幅が増加した。利益率は、▲10.8%(令和元年度▲6.5%、令和2年度▲4.9%、令和3年度▲8.5%)である。

東村山市南部地域包括支援センター拠点

事業活動計算書（地域包括支援センター）

（自）令和4年4月1日 （至）令和5年3月31日

（単位：円）

勘定科目		令和4年度決算	令和3年度決算	差	
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益	51,889,105	49,624,016	2,265,089
		施設介護料収益			0
		居宅介護料収益			0
		地域密着型介護料収益	0	0	0
		居宅介護支援介護料収益	16,469,305	14,624,016	1,845,289
		その他の介護収益	35,419,800	35,000,000	419,800
		サービス活動収益計(1)	51,889,105	49,624,016	2,265,089
	費用	人件費	44,470,226	42,550,984	1,919,242
		事業費	1,240,417	1,022,379	218,038
		事務費	3,102,627	2,957,588	145,039
		利用者負担軽減額	0	0	0
		減価償却費	354,800	229,011	125,789
		国庫補助金等特別積立金取崩額	0	0	0
		徴収不能額	0	0	0
		徴収不能引当金繰入	0	0	0
	サービス活動費用計(2)	49,168,070	46,759,962	2,408,108	
	サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)	2,721,035	2,864,054	△ 143,019	
サービス活動外増減の部	収益	借入金利息補助金収益	0	0	0
		受取利息配当金収益	0	0	0
		その他のサービス活動外収益	258,364	94,910	163,454
	サービス活動外収益計(4)	258,364	94,910	163,454	
	費用	支払利息	3,890	12,312	△ 8,422
		その他のサービス活動外費用	0	0	0
サービス活動外費用計(5)	3,890	12,312	△ 8,422		
サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)	254,474	82,598	171,876		
経常増減差額(7) = (3) + (6)	2,975,509	2,946,652	28,857		
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	0	0	0
		固定資産売却益	0	0	0
		拠点区分間繰入金収益	0	0	0
		その他の特別収益	0	0	0
		特別収益計(8)	0	0	0
	費用	固定資産売却損・除却損	0	1	△ 1
		拠点区分間繰入金費用	291,666	1,093,153	△ 801,487
		その他の特別費用	0	0	0
		特別費用計(9)	291,666	1,093,154	△ 801,488
		特別増減差額(10) = (8) - (9)	△ 291,666	△ 1,093,154	801,488
当期活動増減差額合計(11) = (7) + (10)	2,683,843	1,853,498	830,345		
前期繰越活動増減差額(12)	10,883,983	9,030,485	1,853,498		
当期末繰越活動増減差額(13) = (11) + (12)	13,567,826	10,883,983	2,683,843		
基本金取崩額(14)	0	0	0		
その他の積立金取崩額(15)	0	0	0		
その他の積立金積立額(16)	0	0	0		
次期繰越活動増減差額(17) = (13) + (14) + (15) - (16)	13,567,826	10,883,983	2,683,843		

緑風荘居宅介護支援事業所拠点

事業活動計算書（居宅介護支援事業所）

（自）令和4年4月1日 （至）令和5年3月31日

（単位：円）

勘定科目		令和4年度決算	令和3年度決算	差	
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益	24,317,175	25,582,746	△ 1,265,571
		施設介護料収益			0
		居宅介護料収益			0
		地域密着型介護料収益			0
		居宅介護支援介護料収益	24,286,715	25,577,746	△ 1,291,031
		その他の介護収益	30,460	5,000	25,460
		サービス活動収益計(1)	24,317,175	25,582,746	△ 1,265,571
	費用	人件費	25,400,457	25,680,089	△ 279,632
		事業費	334,760	268,869	65,891
		事務費	717,583	897,251	△ 179,668
利用者負担軽減額		0	0	0	
減価償却費		352,016	352,016	0	
国庫補助金等特別積立金取崩額		0	0	0	
徴収不能額		0	0	0	
徴収不能引当金繰入		0	0	0	
サービス活動費用計(2)	26,804,816	27,198,225	△ 393,409		
サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)	△ 2,487,641	△ 1,615,479	△ 872,162		
サービス活動外増減の部	収益	借入金利息補助金収益	0	0	0
		受取利息配当金収益	0	0	0
		その他のサービス活動外収益	0	0	0
		サービス活動外収益計(4)	0	0	0
	費用	支払利息	492	6,061	△ 5,569
		その他のサービス活動外費用	0	0	0
サービス活動外費用計(5)	492	6,061	△ 5,569		
サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)	△ 492	△ 6,061	5,569		
経常増減差額(7) = (3) + (6)		△ 2,488,133	△ 1,621,540	△ 866,593	
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	0	0	0
		固定資産売却益	0	0	0
		拠点区分間繰入金収益	0	0	0
		その他の特別収益	0	0	0
		特別収益計(8)	0	0	0
	費用	固定資産売却損・除却損	0	0	0
		拠点区分間繰入金費用	137,024	563,555	△ 426,531
		その他の特別費用	0	0	0
		特別費用計(9)	137,024	563,555	△ 426,531
		特別増減差額(10) = (8) - (9)	△ 137,024	△ 563,555	426,531
当期活動増減差額合計(11) = (7) + (10)		△ 2,625,157	△ 2,185,095	△ 440,062	
前期繰越活動増減差額(12)		△ 16,327,220	△ 14,142,125	△ 2,185,095	
当期末繰越活動増減差額(13) = (11) + (12)		△ 18,952,377	△ 16,327,220	△ 2,625,157	
基本金取崩額(14)		0	0	0	
その他の積立金取崩額(15)		0	0	0	
その他の積立金積立額(16)		0	0	0	
次期繰越活動増減差額(17) = (13) + (14) + (15) - (16)		△ 18,952,377	△ 16,327,220	△ 2,625,157	

結 論

厚生労働省は、医療構造改革と診療報酬・介護報酬改定において少子・超高齢化社会（人口減少社会）における医療・介護の新しい提供体制と財政的な運営方法を整備しようとしている。日本社会全体の社会保障という視点から医療・介護・福祉に対する全般的な検討が加えられており、今後も多くの議論が予想される。当面 2025 年問題、そして 2040 年問題に向けて、「地域医療構想」、「地域包括ケアシステム」、「地域共生社会」の構築が課題となる。新型コロナウイルス感染症流行、国際情勢の激変に対する対応も避けられない。

緑風荘病院は、平成 22 年度以降、病棟閉鎖、仮設工事、南病棟解体、入院機能の再編と大きな困難を克服しながら病院機能の再構築を行ってきた。これらの計画遂行は病院の入院・外来における患者数動向に大きく影響され、結果として収支における負荷は多大なものであった。平成 24 年度での介護療養の医療療養への転換、回復期リハビリ病棟の改修工事の為の一時休止によって入院患者数を大きく減じたが、建替え計画によって当初より実現が見込まれた通りに、入院機能再編による各病棟の一日平均単価の増加と、稼働状況の向上により増収することができた。今後も、透析事業の安定化を図り、整形外科により手術件数を増やし、回復期リハビリテーション病棟の稼働安定化等により、病院全体の稼働状況の向上に努めたい。令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症流行の影響で外来が大幅な減収となったが、令和 3 年度では入院患者数と手術件数の増加により回復することができ、令和 4 年度も苦境に耐えた感がある。緑風荘病院と老健グリーン・ボイスとの連携はもとより、地域の他の医療機関、介護施設とも連携を密にしながら稼働状況の改善を図りたい。

病院、老健施設も、この度の医療構造改革、特に高齢者に対する医療・介護についての政策の方向性を考えると厳しい経営環境は今後も続くであろう。しかし、病院、老健、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所が連携し、地域住民（特に高齢者の方々）にいろいろな面で複合的に関わり、国が目指す「地域包括ケア」の一端を担えれば、福祉・医療・介護を担う社会福祉法人として社会的使命を果たせるものと考えられる。

今はこの新型コロナウイルス感染症流行と国際情勢の激変による物価高騰を乗り越えることに注力し、その後は緑風会全体の組織を固め、各部門間の協力・連携関係を強化し、制度改革の動向について情報を収集し、十分に研究し、積極的に地域社会に貢献していくものとする。